22年度事業 事後評価

南	アルプス市	平成	23	年度(兼)予算編成	は資料・実施		作成日 H 23	年 6月	13 日作成			
				長会運営事業		所属部局	市民部	単位番号	4152 古屋芳雄				
事務事業名			実施計画事業		所属課室 所属担当	甲西窓口サービスセンター	· 課長名 担当者名	<u>百座万雄</u> 米山すず子					
	基本政策	基 — 本		情報と連携の都で	市づくり		予算科目		款 項 目 2 0 1 1 2	細目 細々目			
政策 計画 02 地域ネットワーク 施策 体系 03 地域コミュニティジ				地域ネットワーク	の充実		事業区八	国の制度による第一県の制度による第		設等維持管理事業 助金交付事業			
				地域コミュニティ	活動への支援		事業区分	市の制度による義務的事業 ▼ その他の事業 義務化されている協議会等の負担金					
					区 (開始年度 年度) 年度) 年度)		法令根拠	The second secon					
事。	事業の内容・・・期間限定複数年度 事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 区長会の運営をスムーズにし行政との連携を円滑に進めるために、自治会に関 係深い環境や防災に関係した県外研修を行う。 22年度からは、職員は同行せず自主的に研修を行った。						事業費の主 項目(細値	・ な内訳 (22年度) 節) :金額(千円): 項目(細節) :金額(千円					
事 (2) の							25 LI \WHI	4, \ 74. HH \ 1 7 \	² 었다 (씨파더) /				
概 要							計						
1	現状把握(D 事務事業の目的	O)	5										
	舌動			7.0.4.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1	* 077600	- 1.4-	活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない						
22年度活動実績 住みやすく安全な環境づくりの							ア	名称 参加人数		単位 人			
23	年度活動予定	住みや	ゆす〈安	そ全な環境づくり <i>の</i>)為の研修会の実	施	イ ウ						
3	対象(この事務事	業は記	准、何を	対象にしているの	Dか) * 人や自然	資源等		象指標(対象の大きさ タ粉	を表す指標)数字	は記入しない 単位			
	₹長						ア	区長		人			
聪	战員						イ ウ						
Ţ	意図(この事務事	業により)対象を	どのような状態にし	ていくのか、どのよ	ように変えるのか)	成	果指標(対象における意 名称	園の達成度を表す指	^{貨標)} 数字は記入しない 単位			
	地域の活性化を図 日治体と住民の選		-± <i>t</i> -	š /11				ロが 地域が連携を取れてい 地域が連携を取れてい					
							ウ		:	·····································			
	上位目的(どのよ		未にか	⊒(,(((,(,(,(,(,(,(,(,(,(,(,(,((,((,((((((立成果指標(結果の 名称	主 风浸を衣り拍標	単位			
							l — .						
I=	ュニティの活性化	Ł					<u>ア</u> イ	安全でコミュニティが冶発で任み	やすいと感する市民	<u></u>			
				21年度	22年度	23年度	7イ: 24年度	安全でコミュニティが活発で任み	26年度				
(2)	事業費・指標の打	惟移	単位	21年度 (決算·実績)	22年度 (決算·実績)	23年度 (予算·目標)	24年度 (次年度計画·目	安全でコミュニティが活発で任み 25年度 標) (計画・目標)	26年度 (計画·目標)	最終 年度			
(2) 1	事業費・指標の対 財 国庫支 東 原 県支出	性移 出金	千円										
(2) ¹ 年間	事業費・指標の 財 … 国庫支 事源 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	推移 出金 遺金	千円 千円 千円										
(2) 音	事業費・指標の 財国庫支 財県支出 事業 費 訳ぞの その での での での での での での での での での での での での での	性移 出金 遺金 他 が源	千円 千円 千円 千円	(決算・実績)	(決算・実績)	(予算・目標)		標) (計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標			
(2) 年間トー タル	事業費・指標の対象 は	性移 出金 債 他 が源 (A)	千円 千円 千円 千円 千円 千円	(決算·実績) 	(決算·実績) 0 0	(予算·目標) 0 0		標) (計画·目標) 0 0 0 0 0	(計画·目標) 0 0	(トータルコスト)目標			
(2) 年間トー タルコス	事業費・指標の記事業費 関源内訳 国東支出 一一般計 事業職業職業 事業職業 事業職業 事ま職業 事ま職業 また こん	准移 出金 出金	千円 千円 千円 千円 千円 八 時間	(決算·実績) 27 27 27 72	(決算·実績) 0 0 2 72	(予算·目標) 0 0 2 72	(次年度計画・目	標) (計画·目標) 0 0 0 0 0 2 2 2 72 72	(計画·目標) 0 0 0 2 72	(トータルコスト・目標			
(2) 年間トー タルコス	事業費・指標の記事業費 お標の記事業費 一一般期 一一般期 事業費計 上規職員従	准移 出金 出金	千円 千円 千円 千円 千円 千円	(決算·実績) 27 27 27 72 72 321 348	(決算·実績) 0 0	(予算·目標) 0 0 2	(次年度計画・目	標) (計画·目標) 0 0 0 0 0 2 2 2 72 72 85 285 85 285	(計画·目標) 0 0 2 72 285 285	(トータルコスト・目標 0 0			
(2) 年間トー タルコス	事業費・指標の引 財源内訳	准移 出金 出金 (A) (A) (A) (A) (B) (B) (B)	千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円	(決算·実績) 27 27 27 27 22 72 321	(決算·実績) 0 0 2 72 321	(予算·目標) 0 0 2 72 285	(次年度計画・目	標) (計画·目標) 0 0 0 0 0 2 2 2 72 72 85 285	(計画·目標) 0 0 2 72 285 285	(トータルコスト・目標 0 0 0			
(2) 年間トー タルコス	事業費・指標の記事業費 期源内訳 国県支方の明事業職 工規職 工規職 工規職 工規職 工規職 業職 異職 業職 美聞 工規職 業職 美聞 人件費 人件費	准移金 出金 (例の) (A) (B) (B) アイウ	千円 千円 千円 千円 千一 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十	(決算·実績) 27 27 27 22 72 321 348 15.0	(決算·実績) 0 0 2 72 321 321 16.0	(予算・目標) 0 0 2 72 285 285 16.0	(次年度計画·目	標) (計画·目標) 0 0 0 0 0 2 2 2 72 72 85 285 85 285 6.0 16.0	(計画·目標) 0 0 2 72 285 285 16.((トータルコスト・目標 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			
(2) 年間トー タルコス	事業費・指標の引 財源内訳	准移金 出金 (個地源 (A) (A) (A) (B) アイウア	千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円	(決算·実績) 27 27 27 72 72 321 348	(決算·実績) 0 0 2 72 321 321	(予算·目標) 0 0 2 72 285 285	(次年度計画·目	標) (計画·目標) 0 0 0 0 0 2 2 2 72 72 85 285 85 285	(計画·目標) 0 0 2 72 285 285 16.0	(トータルコスト・目標 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			
(2) 年間トー タルコス	事業費・指標の引 財源内訳 無異 地方の一般 事業職 不 一般 手類職 不 一般 計	推移 金 出金 (M) (A) 事間 (B) アイウアイウ	千円円 平千八 時千千人 人	(決算·実績) 27 27 27 22 72 321 348 15.0	(決算·実績) 0 0 2 72 321 321 16.0	(予算・目標) 0 0 2 72 285 285 16.0	(次年度計画·目	標) (計画·目標) 0 0 0 0 0 2 2 2 72 72 85 285 85 285 6.0 16.0	(計画·目標) 0 0 2 72 285 285 16.((トータルコスト・目標 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			
(2) 年間トー タルコス	事業費・指標の引 財源内訳 無異 地方の一般 事業職 不 一般 手類職 不 一般 計	推移 金 金 (M) (A) (A) (B) (B) (P) イウアイウ	千円 千円 千円 千円 千一 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十	(決算·実績) 27 27 27 22 72 321 348 15.0	(決算·実績) 0 0 2 72 321 321 16.0	(予算・目標) 0 0 2 72 285 285 16.0	(次年度計画·目	標) (計画·目標) 0 0 0 0 0 2 2 2 72 72 85 285 85 285 6.0 16.0	(計画·目標) 0 0 2 72 285 285 16.((トータルコスト・目標 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			
(2) 年間トータルコスト	事業費・指標の打 財源内訳 国庫支出 事業費 があった。 事業職で、一般則 事業職で、一般計 正規職で、一般計 人件費 人件費 人件(B) 活動指標 対象指標	性 8 金 金 3 金 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	千円円 平千八 時千千人 人	(決算·実績) 27 27 27 22 72 321 348 15.0	(決算·実績) 0 0 2 72 321 321 16.0	(予算・目標) 0 0 2 72 285 285 16.0	(次年度計画·目	標) (計画·目標) 0 0 0 0 0 2 2 2 72 72 85 285 85 285 6.0 16.0	(計画·目標) 0 0 2 72 285 285 16.((トータルコスト・目標 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			
(2) 年間トー タルコスト	事業費・指標の打 事業費 財源内訳 国県地方の一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	推 3 (4 (4 (4 (4 (4 (4 (4 (4 (4 (4 (4 (4 (4	千円円 千千八 時 千千人 人 人 人 , 人 , 人 , 人 , 人 , , , , ((決算·実績) 27 27 27 2 72 321 348 15.0 24.0	(決算・実績) 0 0 2 72 321 321 16.0 24.0	(予算·目標) 0 0 2 72 285 285 16.0 24.0	(次年度計画·目	標) (計画·目標) 0 0 0 0 0 2 2 2 72 72 85 285 85 285 6.0 16.0	(計画·目標) 0 0 2 72 285 285 16.((トータルコスト・目標 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			
(2) 年間トータルコスト (3) (3) (3) (3) (3) (5) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	事業費・指標のうまでは、	推出:(債他源(A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A)	千円円 千千円円 千千八円 千千八 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	(決算・実績) 27 27 27 29 321 348 15.0 24.0 対象者・社会状況	(決算・実績) 0 0 2 72 321 321 16.0 24.0	(予算・目標) 0 0 2 72 285 285 16.0 24.0 **Comparison of the comparison of the compari	(次年度計画·目	標) (計画·目標) 0 0 0 0 0 2 2 2 72 72 85 285 85 285 6.0 16.0	(計画·目標) 0 0 2 72 285 285 16.((トータルコスト・目標 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			
(2) 年間トータルコスト (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	事業費・指標の 事業費 財源内訳 事規で、(A) 特費 (A) 特費 (A) 特標 大件費 (A) 特標 (A) 特別 (A) 特別	推 出 道 (千千十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	(決算・実績) 27 27 27 2. 72 321 348 15.0 24.0 対象者・社会状況 違で開始されたの 詩または5年前と比	(決算・実績) 0 0 2 72 321 321 16.0 24.0	(予算・目標) 0 0 2 72 285 285 16.0 24.0 **Comparison of the comparison of the compari	(次年度計画·目	標) (計画·目標) 0 0 0 0 0 2 2 2 72 72 85 285 85 285 6.0 16.0	(計画·目標) 0 0 2 72 285 285 16.((トータルコスト・目標 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			
(2) 年間トータルコスト (3)ご	事業費 ・指標 庫支 方の ・ 事業費 ・ 大 本 で	推 出 (債他 源 (人間 B) アイウアイウアイ () 大か (る 関) 別 () 別 () 別 () 別 () 別 () 別 () 別 () 別 () 別 () 別 () 書	千千千千八 時千千人 人人 人 別(経経・) 大の はまた市 人 人人 人 別(経経・) 日本 一人 人人 別(経経・) 日本	(決算・実績) 27 27 27 27 321 348 15.0 24.0 対象者・社会状況 違で開始されたの 詩または5年前と比後の予測は? 事業対象者、議会	(決算・実績) 0 0 2 72 321 321 16.0 24.0 24.0	(予算・目標) 0 0 2 72 285 285 16.0 24.0 ***この増加	2 2 1	標) (計画·目標) 0 0 0 0 0 2 2 2 72 72 85 285 85 285 6.0 16.0	(計画·目標) 0 0 2 72 285 285 16.0 0 24.0	(トータルコスト・目標 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			
(2) 年間トータルコスト (3) (3) (4) i	事業費 財源内訳 事業費 財源内訳 事業職 (A) + (B)	推 出 (債他源 (人間) (人) (人) 関・ (人)	千千千千人	(決算・実績) 27 27 27 27 321 348 15.0 24.0 対象者・社会状況 違で開始されたの 詩または5年前と比後の予測は? 事業対象者、議会	(決算・実績) 0 0 2 72 321 321 16.0 24.0 24.0 は	(予算・目標)	(次年度計画·目	標) (計画・目標) 0 0 0 0 0 2 2 72 72 85 285 85 285 6.0 16.0 4.0 24.0	(計画・目標) 0 0 2 72 285 285 285 0 16.0	(トータルコスト・目標 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			
(2) 年間トー タルコスト (3) (4) (4)	事業費 財源内訳 事業費 大件費 財源内訳 事規証 人(A) 指標 動 象 果 成 務務事 を (A) と のの で 第次 (B) を (推出当債他が(A b b) アイウアイウアイ 巻と 説: 組み おま おま おま かま	千千千千十千千人時千千人 人人 人 別は 100 次は 1	(決算・実績) 27 27 27 27 321 348 15.0 24.0 対象者・社会状況違で開始されたの 書または5年前と比後の予測は? 事業対象者、議会られているか?	(決算・実績) 0 0 2 72 321 321 16.0 24.0 24.0 日治会未加入世職員が一緒に研	(予算・目標)	(次年度計画·目	標) (計画·目標) 0 0 0 0 2 2 72 72 85 285 85 285 6.0 16.0 4.0 24.0	(計画·目標) 0 0 2 72 285 285 0 16.0 24.0	(トータルコスト・目標 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			
(2) 年間トー タルコスト (3) (4) (4)	事業費 財源内訳 事業費 財源内訳 事業職 (A) + (B)	推 出当債他 が (4) (4) (5) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	千千千千八時千千人 人人人 状ん 対に、市寄 沢は 組み がん がいまた。 日本 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	(決算・実績) 27 27 27 27 321 348 15.0 24.0 対象者・社会状況違で開始されたの 詩または5年前と比後の予測は? 事業対象者、議会られているか?	(決算・実績) 0 0 2 72 321 321 16.0 24.0 24.0 日治会未加入世職員が一緒に研	(予算・目標)	(次年度計画·目	標) (計画・目標) 0 0 0 0 0 2 2 72 72 85 285 85 285 6.0 16.0 4.0 24.0	(計画・目標) 0 0 2 72 285 285 285 0 16.0	(トータルコスト・目標 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			

	事務事業名		甲西地区区長会運営事業	<u> </u>	所属部	市民部	所属課	甲西窓口サ タ-	
2			「 後評価 (複数年度事業				J	, ,	
	政策体系との整1	会性 は市の政策体系の おしているか?章図	結びついていない(見直 はびついている 行政と地域が一つの事を学り	[し余地がある) 【理由 】	【理由 】	3評価(Che	ck2)·4 今後の7	う向性に反映	i
的妥当性	公共関与の妥当	性を投入して市が行	□ 見直し余地がある 【理由 】 3評価(Check 2)·4今後の方向性に反映 ☑ 妥当である 【理由 】 (行政と地域は、連携が必要であり民間に委ねることはそぐわない。						
	維持・継続の妥 現状の対象と意図、6	当性 뷫果から考えて、こ わたり、維持・継続 ? 目的や事業の必	見直し余地がある ▼ 適切である これからは、これまで以上に	【理由 】 【理由 】 地域コミュニティは重		heck2)・4 今後 (いくので維持してい			
有効性評価	成果の向上余地 事務事業のやり方・途 で成果を向上させるこ きない場合は何が原 か?	iii め方を変えること ii とはできるか?で	□ 向上余地がある ☑ 向上余地がない 22年度には区長会で自主研	【理由 】 【理由 】 肝修を行った。	3評価(C	heck2)·4 今後 (の方向性に反映		
	類似した目的を持つ	がある場合、その	類似事務事業がある 統合・連携ができる 統合・連携ができな		と具体案	,	〔(Check 2)・4 今	多後の方向性	に反映
	休止・廃止した時止・廃止の可能性 この事務事業を休止・ はあるか?また成果が 廃止することはできる	廃止した場合影響 から考えて、休止・ か?		彡響の内容 】		✓ 休止・廃止が 休止・廃止でき	きない 【理由		
効率性	事業費の削減余 成果を下げずに事業! できないか?(仕様や 民の協力など)	_ 費(コスト)を削減	□ 削減余地がある □ 削減余地がない 22年度から、自主的に研修	【理由・具体案 【理由 】 を行っている。	1	3評価(Check2	2)・4 今後の方向	性に反映	
[評価	入件貸の削減牙 成果を下げず人件費	を削減できない)見直しによる業務 員対応や外部委	│ 削減余地がある	【理由・具体案 【理由 】 ていない。]	3評価(Check2	?)・4 今後の方向	性に反映	
評		部の受益者に偏っ 負担を見直す必要	▼ 見直し余地がある □ 公平・公正である 地域と連携を図る目的で区長	【理由・具体案 【理由 】 長さんとの研修を行っ	こているが、イ		2)・4 今後の方向 同様な研修を行っ		はない
3	評価(Check2)	担当課管理者!	こよる評価結果と総括	T - 1015					
(1)	1次評価者としての 目的妥当性 🔽	評価結果 適切 □見直し		画の総括(事務事業 で県外研修を行っ					
	有効性	適切 🔽 見直し	/余地あり						
	効率性 🔽	適切 見直し	/余地あり						
	公平性	適切 🔽 見直し	/余地あり						
4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN) (1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可 (3) 改革・改善による方向性 (1) では、100 (1)									
 ✓ 廃止(目的妥当性 、 の結果) □ 体止(目的妥当性 、 の結果) □ 成果向上(有効性 の結果) □ 必要性検討(目的妥当性 、 の結果) □ 以表性検討(目的妥当性 、 の結果) □ コスト削減(効率性 、 の結果) □ コスト削減(効率性 、 の結果) 									
)改革改善案につい)) 改革改善を実現す		き課題とその解決策				果水持低下	はい場合は記	
							成果優先度評価		対象外
							コスト削減優先	度評価結果	対象外